



<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

大腸内視鏡治療を受ける患者さまへ（前日入院）

患者氏名	〇様	病名：	症状：下血、腹痛など	主治医：〇	印	受け持ち看護師：
月日	1月0日	1月1日				
項目	入院日	治療前（当日）	治療後（当日）	退院日		
達成目標	治療について理解できる	治療の準備ができる	治療後の安静を保てる	退院後の注意点が理解できる		
治療・薬剤（内服）	普段飲んでいる薬は医師の許可があれば飲むことができます 看護師が説明します 寝る前に下剤の内服があります 	普段飲んでいる薬は許可があれば6時に飲むことができます 朝7時から下剤の内服をします 点滴は便の状態に応じて開始します	点滴は継続しています 	点滴があります 検査後、医師の指示で点滴を終了します 普段飲んでいる薬や中止している薬は飲むことができるか、医師に確認してお伝えします		
活動・安静度	院内自由です 	下剤内服後は気分が悪くなることもあるため、病棟内でお過ごしください	検査後6時間まではトイレ、洗面の移動のみ可能です 6時間経過したあとは病棟内自由です 検査当日のためなるべく安静にお過ごしください	腹痛や下血がなければ退院となります 次回外来まで旅行や激しい運動は控えてください アルコールは控えてください 食事は消化のよいものをとりください 入浴は3日間控えてください 短時間のシャワー浴はしていただいても構いません 血便、出血が治まらない時、強い腹痛がみられた場合には当院外来に連絡して相談するか、早めに外来を受診してください 便に付着する程度の血便は様子を見て大丈夫です		
食事	入院後から、低残渣食（消化管に負担をかけないような食事）がです 入院中に栄養士の指導があります 特別な栄養管理の必要性（有・無）	食事はできません 水とお茶は飲めます（ジュース、乳製品飲料は飲めません）	翌日昼まで食事はできません 治療後、主治医の指示により水とお茶は飲めます。（ジュースや乳製品、刺激物やお酒は飲めません）			
排泄	制限はありません	排便の状態を確認します 排便スケール4の便がでたら流さずに、看護師を呼んでください	排便後、出血があったら流さずに看護師を呼んでください。			
患者様およびご家族への説明	入院や検査の流れについて説明します 患者様確認のためのIDバンドを装着します ご希望の方は有料のレンタル寝衣があります	治療に備え点滴の針を刺します 排便スケールについて説明します 下剤内服している間に腹痛や気分が悪くなった場合や排便がない場合は看護師に相談して下さい 貴重品の管理はご本人かご家族でお願いします	適宜看護師が伺います 痛みや辛いことがありましたら看護師にお伝えください	検査終了の時間によっては、退院が遅くなる場合があります 処置によっては栄養士からの食事指導があります IDバンドは看護師が退院時にはずします 退院後のご相談・お問い合わせは外来看護師が承ります		

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

013001

2021.07.30

上記内容について説明を受け、内容を理解し（同意します・同意しません）

年 月 日 患者氏名

（代理人の場合）代理人名

（続柄）